

ひたひこ沿線酒蔵巡り

～BRTに乗ってほろ酔い旅～

ひたひこ沿線酒蔵紹介

戸渡酒造

大正元年創業、添田町で唯一の老舗の蔵元。白壁の蔵は大正時代に建てられたもので、当時から大きな酒蔵だったことがうかがえる。人気のお酒は代表銘柄の「豊駒」。春先には期間限定で本醸造の「にこり酒」も販売され、他にも「石楠花」や「お多福」など、希少酒が取り揃えられている。

住所 福岡県田川郡添田町大字添田1448
電話 0947-82-0027



豊駒

片岡酒造場

福岡県の東端にある小さな村、東峰村で明治31年創業の酒造では、岩屋湧水と東峰村産の美味しいお米で作った新ブランド「東峰一献」をはじめ、「福福（フクイネ）」や「寶珠山」、「小石原」など様々な日本酒があるので、ご自分の好みの銘柄を見つけ出し、楽しむことができる。

住所 福岡県朝倉郡東峰村宝珠山22
電話 0946-72-2321



東峰一献

井上酒造

素材・環境にこだわり抜き創業以来二百余年、脈々と受け継がれてきた伝統の味を極めていく蔵元。それが「美味しい」につながると信じ、丹精込めた酒造りが行われている。また、併設される清溪文庫では、不世出の大蔵大臣といわれた井上準之助の直筆書簡や肉声テープなどが展示されている。

住所 大分県日田市大字大肥2220-1
電話 0973-28-2211



百合仕込み 特別純米

老松酒造

1789年に酒づくりを始めた老舗酒造では、清酒と共に、こだわりの詰まった焼酎「閻魔」も人気で数々の賞を受賞。オーク樽による長期貯蔵、麹へこだわり、世界に誇る麦焼酎の大産地大分で、個性あふれる焼酎を造り続ける蔵元として、麦米長期貯蔵焼酎のオーソリティーを目指している。

住所 大分県日田市大鶴町2912
電話 0973-28-2116



上撰酒 老松

クンチョウ酒造

日田随一の豪商「千原家」から受け継いだ元禄時代建造の蔵で仕込みを行う酒蔵。米の特徴、産地を活かしたお酒造りに取り組み、敷地内の130mの井戸から汲み上げた美彦山系伏流水を使用した伝統の味を守り続けている。また、「発酵カフェ&ペーカリー 発酵舎 KOGURA」が併設されている。

住所 大分県日田市豆田町6-31
電話 0973-23-6262



薫長 特別純米



近隣のイベント情報



日田市

第41回 天領日田
おひなまつり

2024年
2月15日(木)～3月31日(日)

豆田地区、隈地区 ほか

日田市

いいちこ日田蒸留所
春の蔵開き2024

2024年
3月30日(土)・31日(日)

いいちこ日田蒸留所

日田市

新酒蔵だし祭り
2024

2024年
4月21日(日)

温泉旅館街下、三隈川散歩道路、
屋形船

日田市

駅長おすすめのJR九州ウォーキング
水郷日田の新酒
「蔵だし祭り」と豆田町

2024年
4月21日(日)

日田駅(受付場所)

お問い合わせ

ひたひこ沿線酒蔵巡り実行委員会

大分県西部振興局 地域創生部 〒877-0004 大分県日田市城町1-1-10

TEL 0973-23-5739 [受付時間 8:30～17:15(土日・祝日を除く)]

Instagram



HITAHKO.KURAMEBURI



日田彦山線BRT
ひこぼしライン
HIKOBOSHI LINE



日田彦山線BRT
ひこぼしライン
HIKOBOSHI LINE



